



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月27日

上場会社名 株式会社正興電機製作所 上場取引所 東・福
コード番号 6653 URL <https://www.seiko-denki.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 添田 英俊
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営統括本部長 (氏名) 田中 勉 (TEL) 092-473-8831
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	20,803	2.6	1,794	33.4	2,138	26.6	1,370	26.7
2024年12月期第3四半期	20,266	8.9	1,345	26.6	1,689	41.8	1,081	38.3

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 1,888百万円(4.7%) 2024年12月期第3四半期 1,803百万円(24.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	101.47	—
2024年12月期第3四半期	88.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	28,684	17,198	60.0
2024年12月期	30,331	15,882	52.4

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 17,198百万円 2024年12月期 15,882百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2025年12月期	—	25.00	—		
2025年12月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	13.4	2,600	29.0	3,000	27.2	1,950	26.9	140.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 、 除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 3 Q	13,908,595株	2024年12月期	13,908,595株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	383,068株	2024年12月期	415,155株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 3 Q	13,509,467株	2024年12月期 3 Q	12,177,330株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、資源・エネルギー価格の高騰や米国の通商政策、中国経済の減速などにより、景気の下振れリスクが懸念され、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画（SEIKO IC2026）の基本方針である「企業活動・事業活動を通じた社会課題解決により、サステナブルな社会の実現に貢献する」のもと、「デジタル技術を活用した社会課題解決」「カーボンニュートラルへの取り組み」「One 正興によるグループ総合力の発揮」の3つの重点施策に取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、建設需要が増加しておりますデータセンター、蓄電所向け電気設備や公共分野の受注が伸びており、受注高は31,657百万円（前年同期比 64.9%増）となりました。売上高は電力部門において、発電分野や情報制御分野が堅調に推移したことにより、売上高は20,803百万円（同 2.6%増）、損益につきましては、電力部門や環境エネルギー部門の利益率が改善したことなどにより、営業利益は1,794百万円（同 33.4%増）、投資有価証券の売却などにより、経常利益は2,138百万円（同 26.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,370百万円（同 26.7%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（電力部門）

発電所・変電所向けの受配電・制御装置に加えて、情報制御分野においても、操作支援システムや遠隔監視システムなどのスマート保安システムが堅調に推移したことなどにより、売上高は6,031百万円（前年同期比 5.9%増）となりました。セグメント利益につきましては、原価低減活動が奏功し、906百万円（同 13.4%増）となりました。

（環境エネルギー部門）

国内公共分野において、水処理施設向け監視制御システムや、道路設備向け受配電システムなどが堅調に推移したことにより、売上高は8,714百万円（前年同期比 1.6%増）となりました。また、セグメント利益は国内公共分野において原価率が改善し、400百万円（同 504.1%増）となりました。

（情報部門）

港湾分野及び受託開発分野が堅調に推移したものの、ヘルスケア分野が低調であったため、売上高は1,168百万円（前年同期比 2.4%減）、セグメント利益は101百万円（同 38.2%減）となりました。

（サービス部門）

工場向けの電気設備関連が堅調に推移し、売上高は3,060百万円（前年同期比 3.0%増）となりました。また、セグメント利益は利益率の改善により、93百万円（同 172.1%増）となりました。

（その他）

電子制御機器製品や発電所・変電所向け工事が堅調に推移したことにより、売上高は1,829百万円（前年同期比 0.3%増）、セグメント利益は291百万円（同 4.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間の流動資産の残高は、前連結会計年度と比較して4,050百万円減少の16,009百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が4,746百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間の固定資産の残高は、前連結会計年度と比較して2,404百万円増加の12,674百万円となりました。これは主に、その他（純額）に含まれる建設仮勘定が1,411百万円増加したことや、投資有価証券が時価の上昇等により764百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間の流動負債の残高は、前連結会計年度と比較して3,211百万円減少の8,362百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が1,979百万円減少したことや、短期借入金が1,587百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間の固定負債の残高は、前連結会計年度と比較して249百万円増加の3,122百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間の純資産の残高は、前連結会計年度と比較して1,316百万円増加の17,198百万円となりました。これは主に、利益剰余金が配当により608百万円減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益が1,370百万円の計上により増加したことや、その他有価証券評価差額金が投資有価証券の時価の上昇により510百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2025年12月期第2四半期（中間期）決算発表時（2025年7月31日）の予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,168	3,625
受取手形、売掛金及び契約資産	13,781	9,035
商品及び製品	637	737
仕掛品	1,839	1,889
原材料	419	436
その他	230	300
貸倒引当金	△16	△14
流動資産合計	20,060	16,009
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,234	4,146
その他（純額）	1,539	3,311
有形固定資産合計	5,773	7,458
無形固定資産	211	189
投資その他の資産		
投資有価証券	4,131	4,895
その他	161	136
貸倒引当金	△6	△5
投資その他の資産合計	4,285	5,026
固定資産合計	10,270	12,674
資産合計	30,331	28,684
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,620	2,641
電子記録債務	1,579	1,178
短期借入金	2,162	575
未払法人税等	587	480
賞与引当金	-	1,108
工事損失引当金	22	80
その他	2,602	2,298
流動負債合計	11,574	8,362
固定負債		
長期借入金	552	380
退職給付に係る負債	1,625	1,643
その他	695	1,098
固定負債合計	2,873	3,122
負債合計	14,448	11,485

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,323	3,323
資本剰余金	2,724	2,746
利益剰余金	8,116	8,879
自己株式	△193	△178
株主資本合計	13,970	14,769
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,896	2,406
為替換算調整勘定	△68	△62
退職給付に係る調整累計額	84	85
その他の包括利益累計額合計	1,912	2,429
純資産合計	15,882	17,198
負債純資産合計	30,331	28,684

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	20,266	20,803
売上原価	16,540	16,543
売上総利益	3,726	4,260
販売費及び一般管理費	2,381	2,465
営業利益	1,345	1,794
営業外収益		
受取利息	0	8
受取配当金	53	56
投資有価証券売却益	-	308
固定資産売却益	303	-
その他	40	37
営業外収益合計	397	410
営業外費用		
支払利息	16	18
その他	36	47
営業外費用合計	52	66
経常利益	1,689	2,138
税金等調整前四半期純利益	1,689	2,138
法人税、住民税及び事業税	592	879
法人税等調整額	15	△112
法人税等合計	607	767
四半期純利益	1,081	1,370
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,081	1,370

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	1,081	1,370
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	709	510
為替換算調整勘定	6	6
退職給付に係る調整額	5	0
その他の包括利益合計	721	517
四半期包括利益	1,803	1,888
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,803	1,888

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電力 部門	環境 エネルギー 部門	情報 部門	サービス 部門	計				
売上高									
一時点で移転される 財又はサービス	2,934	1,547	477	1,030	5,988	1,061	7,050	—	7,050
一定の期間にわたり 移転される財又は サービス	2,758	7,032	720	1,931	12,443	762	13,205	—	13,205
顧客との契約から 生じる収益	5,692	8,580	1,197	2,961	18,432	1,824	20,256	—	20,256
その他の収益	—	—	—	10	10	—	10	—	10
外部顧客への売上高	5,692	8,580	1,197	2,972	18,442	1,824	20,266	—	20,266
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	40	339	449	830	423	1,253	△1,253	—
計	5,692	8,621	1,537	3,422	19,272	2,247	21,520	△1,253	20,266
セグメント利益	799	66	164	34	1,064	280	1,345	—	1,345

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器、電子装置、調光フィルム、電気工事及び機械器具設置工事等に関する事業であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電力 部門	環境 エネルギー 部門	情報 部門	サービス 部門	計				
売上高									
一時点で移転される 財又はサービス	2,517	1,719	402	1,132	5,771	1,250	7,022	—	7,022
一定の期間にわたり 移転される財又は サービス	3,513	6,994	766	1,917	13,192	578	13,770	—	13,770
顧客との契約から 生じる収益	6,031	8,714	1,168	3,049	18,963	1,829	20,792	—	20,792
その他の収益	—	—	—	10	10	—	10	—	10
外部顧客への売上高	6,031	8,714	1,168	3,060	18,974	1,829	20,803	—	20,803
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	9	337	543	892	283	1,175	△1,175	—
計	6,032	8,723	1,506	3,604	19,866	2,112	21,979	△1,175	20,803
セグメント利益	906	400	101	93	1,502	291	1,794	—	1,794

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器、電子装置、調光フィルム、電気工事及び機械器具設置工事等に関する事業であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	301百万円	325百万円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)」に記載のとおりであります。